

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	精神保健福祉専門相談事業	所管	保健福祉部 成人保健課
			TEL 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	精神障害に係る相談の内、特に専門的、医学的判断が求められるケースについて、精神科医による適切な指導、助言を行なうため。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	精神障害当事者及びその家族	対象とした数	42	人
		実際に 利用した数	42	人

活動の内容	(何を したか)	精神保健福祉専門相談は、予約により保健センターにおいて、専門の精神科医が相談にあたっている。また、相談の際には職員である精神保健福祉士、保健師が同席し、自らのスキルアップを図ると共に、必要な助言を行なっている。							
	活動実績	項目名	相談者数	42	項目名	専門相談実施日数	12	項目名	単位
			単位	人		単位	日		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	504	504	5,201	15.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	相談者率	目標値に対する相談者数	30	42	140.0
			単位	単位	単位
			人	人	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040900	TEL	2991-1811
事業コード	精神保健福祉専門相談事業					
040916						
開始年度		平成 14 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年5月法律第123号)							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	中柱	2 生涯を通じた健康づくりの推進	小柱	(6)心の健康づくり事業の推進
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1111		市民の知りたい情報の提供	コード	1321	窓口満足度の向上	コード	3261	事務事業見直しの推進
事業開始の背景	平成11年に、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律が改正され、平成14年度から精神保健福祉業務の一部が県(保健所)から市に移管された。本事業はその一環であり、平成14年4月から実施している。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	精神障害に係る相談の内、特に専門的、医学的判断が求められるケースについて、精神科医による適切な指導、助言を行なうため。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	精神障害当事者及びその家族					相談者数				
	対象数	単位	平成 18 年度	23	人	利用数	単位	平成 18 年度	23	人
		平成 19 年度	42	人			平成 19 年度	42	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										
精神保健福祉専門相談は、予約により保健センターにおいて、専門の精神科医が相談にあっている。また、相談の際には職員である精神保健福祉士、保健師が同席し、自らのスキルアップを図ると共に、必要な助言を行なっている。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
		<input type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
依頼した精神科医には本事業の相談枠にとどめず、ケース検討会のアドバイザーも依頼した。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		504	504	504
	決算(見込み含む)		468	504	
	(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )			
	正規職員人件費		0.48 人 4,416	0.50 人 4,697	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		4,884	5,201	
	財源内訳	一般財源	4,884	5,201	504
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			14.5	15.3	
利用数一単位あたり(単位:円)			212,347.8	123,833.3	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	相談者数	専門相談が必要と認められる者の人数	人	23	42	30	
		専門相談実施日数	相談を行った日数	日	11	12	12	
	成果分析	相談者率	目標値に対する相談者数	目標値	30	30	30	
				実績	23	42		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
% 達成率				76.7	140.0		1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	障害当事者に対する精神科医の指導・助言等をアフターケースワークで具体的に進めることが大事。特に、困難ではあるが医療に結びつけることが大事である。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	専門相談後のアフターケアの充実	年間を通して円滑な実施	平成21年3月	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	精神障害者及びその家族にとって、身近に相談できる場所や人もなかなか見つけられない状況にあることから、引き続き実施して行く必要性が高い事業である。				
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	成人保健課長 細江 松子		

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	施策の体系	施策の方向				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						